

# TAKE NINAGAWA

## バイオグラフィー

ワン・ビン [王兵]

Wang Bing

1967 中国陝西省西安生まれ

1992 魯迅美術学院(瀋陽) 写真専攻入学

1995 北京電影学院撮影学科入学

## 主な個展

2019 Take Ninagawa, 東京

「Rassenge Immagini segrete dalla Cina. Omaggio a Wang Bing」, 国立映画博物館, トリノ

2018 「Wang Bing」, グンストハレ・チューリッヒ

「Wang Bing」, Galerie Chantal Crousel, パリ

「Dispossessed Lives. Resilient Lives」, ソフィア王妃芸術センター + Filmoteca Española, マドリッド

「Traces at Tate Modern Weekend Film Series」, Starr Cinema, テートモダン, ロンドン

「Wang Bing: The Weight of Experience」, Film Society, Lincoln Center, ニューヨーク

2017 「Experience and Poverty」, Magician Space, 北京

「documenta 14, Kassel: Retrospective」, Gloria Kino, カッセル

2016 「Wang Bing: Three Portraits」, CCAワット・インスティテュート現代美術館, サンフランシスコ

2014 Film Retrospective and Video/Photography Exhibition, ポンピドゥ・センター, パリ

Film Retrospective and Video/Photography Exhibition, ベルギー王立シネマテーク, ブリュッセル

## 主なグループ展

2020 「China ⇄ Africa: Crossing the world color line」, ポンピドゥセンター, パリ

2019 「Circular Flow」, バーゼル市立現代美術館, バーゼル

「Fast Fashion/Slow Art」, ボードイン大学美術館, ブランズウィック; ジョージ・ワシントン大学博物館と  
テキスタイル・ミュージアム, ワシントンD.C.

2018 「コチ=ムジリス・ビエンナーレ」, コチ, インド

「Hito Steyerl, Ben Rivers, Wang Bing, EYE Art & Film Prize」, アイ・フィルムミュージアム,  
アムステルダム

2017 「Learning from documenta」, Centre Culturel de Strombeek, ブリュッセル

「Bi-city Biennale of Urbanism/Architecture」, 深セン & 香港

「documenta 14, Athens」, アテネ国立現代美術館 (EMST)

2016 「Chinese Video Art since the 1980s」 (「Time Test: International Video Art Research Exhibition」に  
おける展示), 中央美術学院美術館, 北京; 紅専廠 (RMCA), 広州

2014 「第10回上海ビエンナーレ」, 上海

# TAKE NINAGAWA

## 映画祭での特集

- 2016 特集, dokumentarfilmwoche hamburg, ハンブルグ  
特集, ケーララ国際映画祭, インド
- 2015 回顧上映, Festival Black Movie, ジュネーヴ  
回顧上映と写真展示, 全州国際映画祭
- 2014 回顧上映, 環太平洋国際映画祭, ウラジオストク  
AV Festival 14, ニューカッスル
- 2011 特集, Cinema South Festival, スデロット, イスラエル
- 2010 回顧上映, Milano Filmmaker Film Festival, ミラノ

## 受賞

- 2019 ロバート&フランシス・フラハティ賞(大賞), 山形国際ドキュメンタリー映画祭 - 死靈魂 (2018)
- 2017 金豹賞, 第70回ロカルノ国際映画祭 - ファンさん (2017)  
EYE Art & Film賞, アムステルダム
- 2016 Orizzonti Award for Best Screenplay, 第73回ヴェネツィア国際映画祭 - 苦い銭 (2016)
- 2014 グランプリ, リスボン国際ドキュメンタリー映画祭 - 父と子 (2014)
- 2013 Mongolfière d'argent, ナント三大陸映画祭 - 収容病棟 (2013)  
グランプリ, フリブール国際映画祭 - 三姉妹～雲南の子 (2012)  
Critic Prize, Black Movie Festival, ジュネーヴ - 孤独 (2012)
- 2012 Orizzonti Award for Best Film, 第69回ヴェネツィア国際映画祭 - 三姉妹～雲南の子 (2012)  
Montgolfière d'or, ナント三大陸映画祭 - 三姉妹～雲南の子 (2012)  
Best Director, Muhr AsiaAfrica Award, ドバイ国際映画祭 - 三姉妹～雲南の子 (2012)  
Best Film Award - Doc Lisboa Festival - 三姉妹～雲南の子 (2012)
- 2011 Prix Spécial du Jury, Festival Ânûû-rû âboro, Pwêêdi-Wiimîa, ニューカレドニア/カナキー  
- 名前のない男 (2009)
- 2010 Jury Prize, Prize of the Spirit of the Mirror, アンドレイ・タルコフスキー国際映画祭「Zerkalo」,  
イヴァノヴォ - 無言歌 (2010)
- 2008 Ecumenical Jury Award, Special mention, フリブール国際映画祭  
- 鳳鳴—中国の記憶 (2007)
- 2007 Georges de Beauregard Prize, マルセイユ国際映画祭(FID)  
- 鳳鳴—中国の記憶 (2007)  
ロバート&フランシス・フラハティ賞(大賞), 山形国際ドキュメンタリー映画祭  
- 鳳鳴—中国の記憶 (2007)  
Young Critics Award, シネマ・デジタル・ソウル映画祭 - 鳳鳴—中国の記憶 (2007)  
IPJ University Prize, リスボン国際ドキュメンタリー映画祭 - 鳳鳴—中国の記憶 (2007)
- 2006 フランス国家功労勲章 (Légion d'honneur)
- 2005 Grand Prize of the Documentary Jury, メキシコシティ国際現代映画祭(FICCO)  
- 鉄西区 (1999 - 2003)  
Grand Prize of the Documentary Jury, モントリオール世界映画祭 - 鉄西区 (1999 - 2003)
- 2004 Prize-winner, La Résidence, 第57回カンヌ国際映画祭シネファウンデーション - 鉄西区 (1999 - 2003)
- 2003 ロバート&フランシス・フラハティ賞(大賞), 山形国際ドキュメンタリー映画祭 - 鉄西区 (1999 - 2003)  
グランプリ, マルセイユ国際映画祭(FID), 鉄西区 (1999 - 2003)  
Montgolfière d'Or, Jury Documentaire, ナント三大陸映画祭 - 鉄西区 (1999 - 2003)
- 2002 グランプリ, リスボン国際ドキュメンタリー映画祭 - 鉄西区 (1999 - 2003)

# TAKE NINAGAWA

## パブリックコレクション

アテネ国立現代美術館 (EMST)

フランス国立造形芸術センター (CNAP)

ポンピドゥ・センター

M+